

会 員 各 位

(社)山口県LPガス協会(印略)

液化石油ガスの移動中の 事故防止について(注意)

皆様方には日頃からLPガスの安全確保にご尽力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年 10 月 6 日、山梨県大月市の中央自動車道において、LPガス容器を積載したトラックが、運転者の漫然とした運転により横転し、その衝撃によりLPガス容器が路上に散乱する事故が下記のとおり発生しました。

この事故は、幸いにも人的被害はなく、高圧ガス保安法令の違反もなかったことが報告されていますが、一歩間違えると第三者へ重大な危害を及ぼすおそれのある事故であったことが強くかがわれます。

つきましては、液化石油ガス関係事業者におかれましては、高圧ガス保安法令に基づく移動の基準の遵守と高圧ガス移動時の車両の安全運行について特段に配慮されますよう、関係者への周知徹底をお願いいたします。

記

- 1 発生日時 平成 24 年 10 月 6 日(土) 午前 10 時 43 分
- 2 発生場所 中央自動車道下り車線(山梨県大月市富浜町鳥沢字小神 2697) 61.8KP 付近
- 3 事故の概要

A社運転手と保安業務員(兼、移動監視者)が乗った車両により、大月市内の一般消費者へLPガス容器を輸送中、中央自動車下り車線において横転した。その横転の衝撃により、積み荷(50kg 容器×18本、30kg 容器×2本、20kg 容器×15本 合計 35本)が路上に散乱した。散乱した容器のうち、

- ① 50kg 容器 4本が横転の衝撃によりLPガスの噴出・出火。
- ② 50kg 容器 2本が出火・加熱により破裂。
- ③ 50kg 容器 1本が中央自動車から落下し、大月市立鳥沢小学校(発生場所から約 200m)の屋上(コンクリート製)でバウンドし、同校庭に落下。この鳥沢小学校の校庭で発見された 50kg 容器のネック部が切断されており、このネック部は容器からすこし離れた場所で発見された。また、当該容器には焦げ跡もなく、残ガスもなかった。

この事故により中央自動車道下り線、上野原IC～大月IC間が約 3 時間通行止めになった。